

26年度12月議会
土地購入基準について

質問

次に、土地購入基準についてでございます。

このたび、吹田操車場跡地の2街区の鉄道・運輸機構所有の土地購入に関連する予算が提案されております。

こちらにも公有地利活用の考え方では土地取得の抑制という方針があるにもかかわらず、およそ8億円もの土地の購入になると聞いております。今回、購入に至った経緯と土地取得の抑制方針を覆すほどの当該土地購入の必要性についてお聞かせください。

米丸聡医療まちづくり監理事兼務

吹田操車場跡地2街区の土地につきましては、平成26年6月16日付で、土地所有者である独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構、鉄道・運輸機構から本市に対し、購入意向の確認があったところでございます。

本市では、吹田操車場跡地を中心として健康、医療のまちづくりを推進しており、この2街区においても、できる限り健康、医療の要素をちりばめた形にしていきたいというふうに考えております。

一方、鉄道・運輸機構は、吹田市に購入意向がない場合には、こうした条件をつけることなく、公開競争入札による土地処分を行う旨の意向を示しているところでございます。このことから、議会の審議や価格の調整等を前提といたしまして、本市で購入をし、健康、医療のまちづくりの趣旨にのっとった活用方針を定め、民間活力を生かした土地活用を進めていきたいと考え、鉄道・運輸機構に対し、購入意向の旨を同年9月30日付で回答したところでございます。

本事業では、国循や市民病院とも連携をし、この土地ならではの施設整備を進めていきたいと考えており、これらの関係者と協議、調整をしながら、ともに吹田操車場跡地における健康、医療のまちづくりを進めていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

質問

今回のこの土地購入の件に関しては、まちづくりの趣旨ということもおっしゃっておられるんですけども、例えばこの西側の土地に関しても民有地になっておりますよね。総合的なまちづくりと考えたときに、では、その民有地について、今後どうするのかという話であるとか、あるいはニュータウンのまちづくりについても市としては重要との視点を持っておられる中で、国立循環器病研究センターが仮に移転してしまった場合、じゃあ、その

あいた土地は、まちづくりの観点からどうするんだとなったときに、今回取り上げさせていただいたのは、土地購入基準ですよね。基準についてなんですよ、どこまでやるんだと。

市長は財政非常事態宣言を解除されましたけども、とはいえ、別にどんどんお金使っていくましようということではなくて、財政規律をしっかりと守っていきましようということだと思っんです。

であるならば、その基準として、ある一定、公有地利活用の考え方というのが出されたのではないかなと思っんですけども、そこにも全然かかってないのであれば、じゃあ、そのもともと、せっかくつくった利活用の方針というのは、結局何だったんだという話になるのではないかなというふうに考えるのですけども、今回の政策決定において、改めて行政経営部長のお考えをお聞かせください。

門脇則子行政経営部長

公有地の利活用に当たりましては、既存施設の跡地や未利用地等、市の保有土地の活用を優先するというので、整備、建てかえのための新規の土地取得を抑制していくということが必要であると考えております。

ただ、施策を進める上で、当該事業地に適切な市有地がなくして新規の土地を取得するというふうなことが必要な場合は、市民サービスの向上や拡大を前提といたしまして、その利用価値の最大化を追求して、得られました利用価値を市民に最大限に還元していくという考え方も重要であるかと考えております。

今回のこの事案につきましては、この公共施設最適化推進委員会を経まして、その後、吹操のまちづくり事業推進本部会議を経まして、実施計画や予算の査定という手続を踏んで意思決定をしてきたものでございます。

ですから、今のところ、金額であるとか面積であるとか、そういったものの基準はございません。必要なものは購入ということもあるということで、それはきちっと市の手続を踏んでいくということで、総量の縮減というふうな全体の方針の中で進めていきたいと考えております。

以上でございます。

意見

となった場合に、今回予定されている土地を購入して、その後、施設を民間の力を活用してということですけども、じゃあ、絶対そのまちづくりにおいて、その施設が必要なのかということを経験した場合に、ちょっと大丈夫だったのかなということをおもうのですけども、具体的な利活用については委員会の質疑に移ると思いますので、そこでもう一度議論させていただこうと思います。

せっかく出していただいたそういった計画等をどこまでしっかり適用して、市として、全体として運用していくのかというのは、非常に大事なことだと思いますので、今後も引き続きお願いいたします。